

(件名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

主食のお米の値段も上がり、どんどん物価が上がっている中でぎりぎりの生活を送っています。

そんな中でも私達は税金をまじめに納めています。

弟がこの事業の問題に声を上げた事で私達の苦しい思いをして納めている税金が、知らない間に多くの県民が望んでいない事業に500億円以上つぎ込まれようとしている事を知りました。

一部の人達で決めていく鹿児島県議会、はたして存在意義があるのでしょうか。

老朽化した体育館を建て替える事には賛成の意見です。

しかしこの事業を知らない県民が多い事も事実ですし、事業の規模に疑問しかありません。

今、日本国民の生活が貧しくなっている時に、500億円という莫大な税金の使い方を、一部の人達の意向で決めてもよいのでしょうか。設計費9億円を容認する前に県民に説明をして私達の意見も聞いて下さい。もっと県民の声に耳を傾け、みんなの血税は大切に使って。持続可能な事業に使ってほしい。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 新体育館建設事業の抜本的な見直しをお願いします。
2. 9億円の設計費を容認する前に、賛否を問う県民投票の実施をお願いします。
3. 9億円の設計費を容認する前に、県政と県民が意見交換できる集会の実施を求めます。